

水は貴重な資源です

家庭でできる生活排水対策

近年、炊事・洗濯・入浴などの家庭から出される生活排水が、川や海を汚す大きな原因のひとつとなっています。川や海を汚さないためにできることは、身近にたくさんあり、一人一人の取り組みが重要です。簡単なことから、ぜひ実践してみましょう。

生活排水とは？

生活排水とは、台所、トイレ、風呂、洗濯など日常生活から出る排水のことです。

このうち、トイレの排水を除いたものを生活雑排水といいます。

●なにげなく流しているものが、大切な川や海を汚すこととなります。

これを流すと	水がこれだけ汚れる BOD (g)	魚がすめる水質 (BOD 5 mg/l以下) に するにはバスタブ (300l) 何杯分？
天ぷら油 使用済 (20ml)	30	20杯分
牛乳 コップ1杯 (200ml)	16	11杯分
味噌汁 (じゃがいも) お椀1杯 (180ml)	7	4.7杯分
米のとぎ汁 1回目 (500ml)	6	4杯分
中濃ソース 大さじ1杯 (15ml)	2	1.3杯分
シャンプー 1回分 (4.5ml)	1	0.67杯分
台所用洗剤 1回分 (4.5ml)	1	0.67杯分

(環境省「生活排水読本」より)

BOD (生物化学的酸素要求量) とは

水中の汚濁物質 (有機物) を微生物 (細菌) が分解するために必要とする酸素の量。川の汚れの度合いを示す代表的な目安で、この数値が大きいほど川は汚れていることとなります。

今日からできる、対策メニュー



【台所編】

- 食事や飲み物は必要な分だけ作り、残り物を流さないようにする。
- 米のとぎ汁は、養分を含んでいるので、庭木などのまき水に使う。
- 汚れのひどい食器は、ゴムヘラや紙などで、汚れをふき取ってから洗う。
- 残った油は継ぎ足すなど、できるだけ捨てないようにする。やむをえず捨てる場合は、凝固剤で固形にするか、紙に染み込ませて捨てる。
- 三角コーナーやストレーナーに水きりネットを備え、調理くずを流さないようにする。
- 洗剤は使いすぎず、適量を使用する。



【洗濯編】

- 洗剤は正しく量って適量使用する。(たくさん使っても汚れのおちに変わりはありません。)
- くず取りネットを取り付けて、細かいごみを流さないようにする。



【お風呂編】

- シャンプーやリンスは適量使用する。
- お風呂の残り湯は、洗濯、掃除、庭木への散水など有効利用する。
- 髪の毛などは排水口に目の細かいネットを張って流さないようにする。



*お問い合わせは、環境政策課（☎0594-24-1183）へ。